

2022年3月16日(水)

2021年度 第3回 MTDLP全国推進会議

中部地方での ネットワーク構築 について

MTDLP室員 中塚 聡
(長野県士会推進委員)

MTDLPの推進状況は全国で格差あり

推進が**スムーズ**で模範的な都道府県

推進がそこそこうまくいき、**問題の少ない**都道府県

推進で**困ってはいる**が、何とかやりくりしている都道府県

推進が**滞り、かなり困っている**都道府県

…各都道府県で状況は様々だと思いますが

問題解決のためには、**つながりづくり**が重要だと考えました

メールアドレスを共有し、意見交換を実施

前回の全国推進会議で、中部地方5県（愛知、静岡、岐阜、長野、山梨）の皆さんの同意を得て、メールアドレスを共有することにしました。

メーリングリストにて…

- ・MTDLP基礎研修会の乗り入れ
- ・MTDLP書き方研修会の進め方
- ・MTDLP事例検討会、事例登録にむけた個別指導の状況
- ・MTDLP研修会の年間計画

…などについて意見交換を行いました。

意見交換のメリットと課題

◆意見交換を行う**メリット**

- これまで県内だけで考えていたが、
他士会のやり方は参考になる。
- 困り事を相談したり、
悩みを共有できるのでありがたい。



◆意見交換での**課題**

- 県士会代表として意見を発信する場合、理事会や士会への確認が必要。自由に意見しにくい部分もある。
- まずは座談会のような形で、悩みや提案を自由に意見交換したい。

連携の必要性を感じながらも、**連携方法**については検討が必要？

かつては連携のツールがあった



- 集合で全国推進会議を行っていた頃、**サイボウズ**という グループチャット、掲示板、ファイル共有等の機能をもったツール が活用されていた。
- しかし、無料版サービスが停止され、活用できなくなり 連携の手段が乏しくなり、コロナ禍も重なり、各士会間の交流も 少なくなっている現状…。
- 以前は、東京で開催された全国会議終了後、必ず懇親会が行われ、そこで全国の士会担当者が個人的な交流も可能であり つながりが構築された都道府県士会もあると聞いています。

今後にむけての提案

過去にも試みたが…

協会やMTDLP室主導で

- 各地域（東北、関東…）の組織化を行えないか？
- 情報を共有できるツールを構築し
各都道府県士会の課題を解決するためのつながりをつくれませんか？

よりよい
連携の方法は…

例：**Teams**、**slack** などを活用し



連携の一助とできないでしょうか。



また、県士会の代表の顔、担当者個人の顔の使い分けは？